

市議会だより

 **しぶかわ**

発行◆渋川市議会
編集◆渋川市議会報編集委員会

2023年〈令和5年〉
5月1日 第70号

広報と一緒にとじて保存しましょう

令和5年

3月渋川市議会定例会

表紙の写真：白ばら幼稚園 入園式

- 市議会の体制が新しくなりました（新議長に安カ川信之議員） 2～3ページ
- 本会議のあらまし 4ページ
- 常任委員会の審査 5ページ
- 令和5年度予算案の審査・審議 6～8ページ
- 一般質問（10人の議員が市政を問う） 9～14ページ

しくなりました



副議長
板倉 正和



議長
安力川信之

議長就任あいさつ

3年に及ぶ新型コロナウイルス感染症により医療と経済は混迷を極めました。ようやく落ち着きを取り戻そうとしています。

議会においてもさまざまな制限の中での活動でしたが、ようやく本来の議会活動を開始します。議会として行政へのチェック機能の強化は言うまでもありませんが、多様化する社会への対応として、市民の声を聴き、政策立案能力を高め、発信していかねばなりません。そのために今やるべき事は、変化する時代とともに大きく議会改革を前に進めることが必要と考えます。また議員力向上にも努めなければなりません。「闇が深ければ深いほど暁は近い」との覚悟で困難に立ち向かい、市民の皆さま一人ひとりと力を合わせ、渋川市発展のため全力で取り組んでまいります。



議会運営委員会

委員長 田村なつ江
副委員長 田邊 寛治
委員 高澤 幹
反町 英孝
加藤 幸子
望月 昭治

所管事項

- ① 議会の運営に関する事項
- ② 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項

事項

- ③ 議長の諮問に関する事項

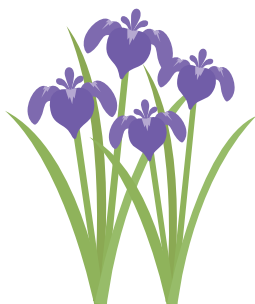
議会選出の主な役職

◆ 監査委員

田邊 寛治

◆ 群馬県後期高齢者医療
広域連合議会議員
安力川信之

◆ 渋川地区広域市町村圏
振興整備組合議会議員
高野 佳美
板倉 正和
田村なつ江
田中 猛夫
田邊 寛治
茂木 弘伸
望月 昭治
角田 喜和
安力川信之



議会の構成が新

総務市民会 常任委員会



委員長
田中 猛夫



副委員長
田村なつ江



福島 丘泰



安力川信之



茂木 弘伸



角田 喜和

経済建設会 常任委員会



委員長
田邊 寛治



副委員長
反町 英孝



中澤 功史



埴田 裕之



板倉 正和



望月 昭治

教育福祉会 常任委員会



委員長
加藤 幸子



副委員長
後藤 弘一



高野 佳美



高澤 幹



山内 崇仁



須田 勝

予算会 常任委員会



委員長
加藤 幸子



副委員長
田中 猛夫

ほか議長を除く
議員 15人

令和5年 3月定例会

「育都」^{※いくと}未来を見据えた令和5年度当初予算を可決

あらまし

令和5年3月定例会は、2月27日から3月24日までの26日間の日程で開催されました。市長専決処分の報告と承認が2件、農業委員会委員、教育委員会委員等の人事同意案件が4件、新年度予算議案10件、そのほか条例の制定・改正、補正予算等、市長から提出された議案28件、議員提出議案1件が上程され、一部を除き各常任委員会で慎重に審査・審議を行いました。令和4年度一般会計補正予算（第15号）は否決、令和5年度一般会計予算は修正可決、そのほかの議案は原案のとおり可決しました。

市長専決処分の報告と承認について

昨年12月から開始した電子地域通貨「渋Pay」の普及促進を図るため、アプリダウンロードポイントを付与するための補正予算や、出産・子育て応援ギフトとして対象者に「渋Pay」ポイントを付与するための補正予算を市長専決処分した旨の報告がありました。すべて承認しました。

渋川市事務分掌条例の一部を改正する条例

組織機構の見直しに伴い、「市長戦略部」を「総合戦略部」に、「総合政策部」を「情報防災部」に、「スポーツ健

康部」を「育都推進部」に改める等の改正です。賛成多数で可決しました。



新設された子ども支援課

渋川市公園条例の一部を改正する条例

石原高源地公園が市に帰属されたことに伴い、条例

に追加するための改正です。全員一致で可決しました。

例 渋川市犯罪被害者等支援条例

犯罪被害者等支援に関する施策を総合的に推進するため、制定するものです。全員一致で可決しました。

農業委員会委員の任命同意

農業委員会委員の辞任に伴い、後任に石田恵治氏を任命するものです。全員一致で同意しました。

人権擁護委員候補者の推薦

人権擁護委員の任期が令和5年6月30日満了となるため、引き続き平形清恵氏

を推薦するものです。全員一致で同意しました。

教育委員会委員の任命同意

教育委員会委員の任期が令和5年5月19日満了となるため、後任に原澤弘子氏を任命するものです。全員一致で同意しました。

令和4年度一般会計補正予算（第15号）

物価高騰による家計負担の軽減及び市内経済の活性化を図るため、市内加盟店で使用できる3000円分の「渋Pay」カードを全市民に配布する等の補正予算です。議員から、税金を投入するのであれば、市民に

優しいサービスをスピーディーに提供すること、「渋Pay」カードを有効に活用するために、カードは使い切りではなく、チャージ型にすべきとの反対討論がありました。賛成少数で否決しました。

令和5年度予算

令和5年度一般会計予算は、一部の事業予算について議員から修正案が提出され、修正可決しました（修正内容は6ページに掲載）。そのほか、国民健康保険等の特別会計予算や事業会計予算はすべて原案のとおり可決しました。

常任委員会の審査

総務市民

審査結果 付託された7議案は、すべて多数決または全会一致で可決しました。

茨川市事務分掌条例の一部を改正する条例

組織機構の見直しに伴い改正するものです。

質疑 毎年、部や課の名称変更があるが、今回どのような流れで提案されたのか。

答弁 各所属から人数配置や要望等を聞いたり、次年度にどのような政策を進めていくかなどの検討をしたりする中で整理しています。

質疑 総合戦略部に今までの市長戦略部の業務のほか、財政等の業務も加わるが、一つの部に市の重要な権限を集中させたのはなぜか。

答弁 また、各部署の意見が軽視されてしまうのではないかと、政策を実行するため

に財源と一体的に検討を進めることで、より迅速に整理できるためです。また、庁議等で各部署の意見を出しているので意見が通じづらいことはないと考えます。

茨川市犯罪被害者等支援条例

犯罪被害者等の支援を推進するための条例制定です。

質疑 犯罪被害者等の支援を総合的に行う窓口はどこに設置されるのか。

答弁 窓口は情報防災部の危機管理室に設置予定です。

経済建設

審査結果 付託された9議案はすべて全会一致で可決しました。

茨川市建築基準法関係係数料条例の一部を改正する条例

例 国の法律改正に伴い変更

するものです。

質疑 災害時の応急仮設建物の建築許可期間は2年3

カ月であるが、改正によって、届け出をすれば許可期間が延長可能になるのか。

答弁 2年3カ月の許可期間経過後は1年ごとに許可期間の更新ができるようになります。

茨川市営住宅等条例の一部を改正する条例

優先入居の決定方法を見直すための改正です。

質疑 市営住宅の入居状況は。

答弁 入居率は約80%です。なお、金井前原団地については耐用年数超過等により新規入居停止中です。

教育福祉

審査結果 付託された6議案はすべて全会一致で可決しました。

教育福祉常任委員会協議会

市から次の事項について報告、説明がありました。

国民健康保険あかぎ診療所の利活用に係るサウンディング型市場調査の結果について

休止中の診療所の利活用について、2事業者から提案がありました。

A案は内科として、医師は事業者から派遣。診療は週1日。子育て支援事業を月1回実施するものです。

B案は総合診療もしくはは訪問診療として、医師は市が雇用。診療は週2日。施設の一部を訪問看護事業者に貸し付けるものです。

質疑 医師が派遣の場合、急病の対応は。新型コロナウイルスのワクチン接種は。

答弁 今回は広くアイデアを募ることが目的で、具体的なことは今後検討したいと考えています。

予算

令和4年度補正予算

審査結果 付託された4議案はすべて全会一致で可決しました。

一般会計補正予算(第16号) 公園維持管理事業

遊具の修繕及び老朽化による撤去のための予算を増額するものです。

質疑 赤城町にある沼尾川親水公園の遊具2基が撤去されるが、撤去後の考えは。 **答弁** 地元自治会等の意見を聞きながら公園の特性を生かした魅力ある空間づくりを視野に入れて整備を検討します。



撤去される遊具

美術館移転事業

美術館を第二庁舎1階に移転するため、移転事業費として1億2843万2000円の予算を追加するものです。令和6年3月中の開館を予定しています。

令和5年度 各会計予算

区 分			予 算 額
一 般 会 計			341億9,154万円 (修正可決後の額)
特別会計	国民健康保険	事業勘定	88億5,352万円
		診療施設勘定	450万円
	後期高齢者医療		12億7,144万円
	介護保険		90億9,837万円
	農産物直売事業		250万円
	伊香保温泉観光施設事業		1億7,649万円
	小野上温泉事業		1,939万円
	交流促進センター事業		1,578万円
企業会計	水道事業	収益的支出	19億7,197万円
		資本的支出	11億8,076万円
	下水道事業等	収益的支出	26億8,038万円
		資本的支出	25億9,403万円

令和5年度予算案の審査・審議

令和5年度茨川市一般会計予算は、議員から一部事業の予算を減額する修正案が提出され、修正案を賛成多数で可決しました。国民健康保険特別会計予算と介護保険特別会計予算は、賛成多数で原案のとおり可決しました。ほか7議案については全員一致で原案のとおり可決しました。

議員から提出され、可決した修正案の内容

一般会計の歳入歳出予算の総額、341億9300万円を341億9154万1000円に修正するものです。修正内容は次のとおりです。

① 顧問弁護士設置事業

134万4000円の予算を67万2000円に減額する。

理由 過去2年間の顧問

弁護士への相談件数は数件のみで、増員する弁護士の担当についても定かでないことから、増員する理由がないとして、報償費から増員分の予算を減額する。

② 政策戦略推進事業

78万7000円の予算を全額削除する。

理由 会議のロゴマーク

作成等と政策立案、行政課題の解決との関連性が乏しいため、当該事業の予算を全額削除する。

新年度予算審査の質疑の一部は次のとおりです。

一 般 会 計

ネーミングライツ収入

質疑 ネーミングライツを

導入している公共施設名とその収入金額は。また、令和5年度にネーミングライツの導入を予定している公共施設は。






答弁 総合公園陸上競技場

(瑞穂建設スタジアム)が年額55万円、武道館(宮田商会武道館茨川)が年額60万円、赤城総合運動自然公園(木暮組 スポーツパーク 赤城)が年額40万円です。令和5年度についてはこれまでの経過も含めて検討中です。



導入されたネーミングライツ

主 な 新 規 事 業

出産・子育て応援事業  3,618万円	高齢者外出支援事業 3,196万円
住宅エコリフォーム 支援事業 1,200万円	しぶかわde創業チャレンジ 支援事業 656万円
店舗バリアフリー 改装等助成事業  615万円	渋Pay1% 応援金活用 学校図書充実事業  200万円
犯罪被害者等支援事業 128万円	若年がん患者在宅療養 支援事業 102万円
高齢者世帯IH調理器購入費等 助成事業 100万円	クリーンボランティア 活動支援事業  41万円
小中学校適正配置 推進事業  40万円	地域計画策定事業 17万円

顧問弁護士設置事業

質疑 顧問弁護士の相談件数の実績は。また、予算が昨年と比べ2倍となった理由は。

答弁 相談件数は、令和3年度が5件、令和4年度が6件です。予算の増額理由は、内部・外部通報の窓口設置を予定しており、増加が見込まれる相談の対応等、顧問弁護士を1名増員するためです。

政策戦略推進事業

質疑 庁内の政策立案、調査研究及び関係部署等との調整にロゴマークの作成は必要ないのでは。

答弁 今後事業を進める中で、全庁一丸となり積極的に進めていくために必要であると考えます。

高齢者外出支援事業

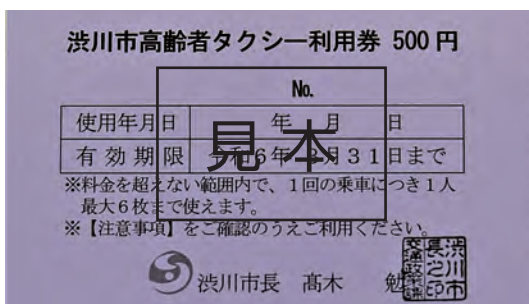
質疑 高齢者の移動支援のため、運転免許証を保有していない75歳以上の人にタクシー券48枚を交付しているが、1回の使用枚数上限が6枚である。なぜ6枚ま

でしか使えないのか。また、65歳以上を対象としたバス料金割引の実施方法は。

答弁 高齢者の移動手段として、タクシー以外の交通手段のご利用もいただくため等により、1回の使用枚数上限を6枚としています。バス料金割引については、各バス会社で導入している制度を利用して、半額補助をしていきたいと考えています。

地域要望等緊急対応事業

質疑 各行政センターに一律150万円の予算が計上されているが、地区の面積、人口、前年度実績等を考慮



タクシー利用券

して事業費を計上すべきではない。

【答弁】 あくまでも緊急に対応しなければならぬための予算です。本事業で対応することのできない事業は、各担当部署にて対応します。

しづかわ電子地域通貨事業

【質疑】 電子地域通貨「しづかわ」の令和5年度チャージ金額の想定額は。

【答弁】 チャージ金額見込み額は、1億円を予定しています。決済額の1%を将来世代の投資として、渋川市子ども夢基金に積み立てます。

JR渋川駅周辺整備事業

【質疑】 既に供用が開始されたが、北側出口付近が大変混雑している。また、広場に隣接する駐車場の出入りの安全が確保されていない。改善する考えは。

【答弁】 1月18日から一般公共交通の供用を開始しました。歩行者や駐車場等の安全については、警察等関係機関と協議を行ってきま

した。新たな横断歩道の設置等は今後の利用状況により判断していきます。



整備が進む渋川駅

資源ごみ回収事業

【質疑】 雑がみの回収を市役所で行っているが、資源ごみや雑がみ回収は自治会や育成会等に任せるべきでは。

【答弁】 既に自治会等で行っていたらいている資源ごみ回収の中で、雑がみの回収量が少ない実態を踏まえ、市民に周知、分別習慣のきっかけとして市役所で回収しています。今後、市役所で雑がみ回収を続けていくということではなく、元の形に戻していきたいと考えています。

出産・子育て応援事業

【質疑】 伴走型相談支援とは具体的にどのようなものか。

【答弁】 妊娠届出時から出産子育てと継続的に寄り添って相談、情報発信、面談等を行うことにより、一人ひとりのニーズに即した支援を行います。育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を支援します。

じん芥処理事業

【質疑】 令和6年度から、プラスチックごみの分別収集開始に伴い、プラスチックごみ用の袋を作成することのことが、プラスチックごみの収集方法は。

【答弁】 令和6年度から収集方法が3種類に変更になります。プラスチックごみの収集方法は検討中です。ごみカレンダー等で周知を図ります。

農業振興費

【質疑】 令和5年度予算に農業経営を圧迫する生産資材等の高騰に対する支援対策が計上されていない。大変

厳しい農業経営が続いているが、支援対策を行う考えはあるのか。

【答弁】 農業経営が厳しい状況であることは承知しています。国の交付金等の財源も活用しながら対応します。

小中学校不登校対策事業

【質疑】 不登校の現状は。

【答弁】 不登校児童・生徒は増加しています。ウォームアップティーチャーを市内8校に配置し、居場所づくりや学校復帰を支援しています。

国民健康保険特別会計

生活習慣病重症化予防事業

【質疑】 AIを活用した受診勧奨とは。また、この事業の効果の見込みは。

【答弁】 糖尿病・高血圧・脂質異常を対象として、AIを活用し、受診勧奨対象となる未治療者、治療中断者を抽出し、対象者の状況に応じた受診勧奨を行います。重症化を防ぐことで、将来的な医療費の抑制や、健康

寿命の延伸につながりたいと考えています。

介護保険特別会計

フレイル予防推進事業

【質疑】 「タッチでチェック！脳活体験会」及び「アタマカララジム」の事業内容は。

【答弁】 脳活体験会は、認知症を理解する講演会、タブレットを使用した脳の健康度チェック、脳機能を刺激する運動プログラムの体験を行います。アタマカララジムでは脳活体験会参加者を対象にウェブサービスによる認知症リスク低減プログラムを実施します。

令和5年度
タッチでチェック！脳活体験会

人生100年時代をより自分らしくアクティブに過ごすためには、身体だけでなく脳の健康を保つことも重要です。学びや新しいことにチャレンジして、脳を活性化しませんか。

学んで 講演会で認知症の正しい情報を学びます。

知って 脳の健康度を測定し、自分の状態を知る！
タブレットを使い「ゲーム感覚で楽しくチェック！」
※判断を目的としたものではありません

体験を! 有酸素運動を行いながら、脳の認知機能に関わる場所を刺激！椅子に座って行います。

今年度から開始される脳活体験会

一般質問

～10人の議員が市政を問う～

※一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

P 10 高澤 幹 議員

- 交通弱者支援について
- 放課後児童クラブについて

P 10 加藤 幸子 議員

- 子育て支援について
- 古巻公民館について

P 11 田邊 寛治 議員

- 高木市長の市政改革の決意

P 11 角田 喜和 議員

- 地域医療について
- 地域福祉について

P 12 田村 なつ江 議員

- 市民の皆さまとともに住みやすいまちに！
 - 1 マイナンバーカード
 - 2 高齢者の見守り
 - 3 ふるさと納税

P 12 後藤 弘一 議員

- 市民生活の安全
 - 1 防災への備え
 - 2 北朝鮮ミサイル発射への対応

P 13 埴田 裕之 議員

- 大切な税金を正しく使うために
 - 1 移住定住支援事業
 - 2 渋Pay
 - 3 情報システムセキュリティ
 - 4 環境問題

P 13 須田 勝 議員

- 市民のしあわせが第一
 - 1 温泉の復活
 - 2 診療所の復活
 - 3 スーパーの復活
 - 4 市議選の総括

P 14 高野 佳美 議員

- 防災対策
- インフルエンザワクチン政策
- 人口減少政策

P 14 中澤 功史 議員

- 令和4年度渋川市教育行政方針について
- 渋川市スポーツ推進計画について

一般質問の詳しい内容は、会議録検索システムまたは議会放映システムをご覧ください。渋川市議会ホームページからご覧いただけます。



高澤 幹

暮らしやすい市民政策

交通弱者支援

質問 北橋・小野上・子持地区で導入されているデマンドバスは現在の停留所数では乗降に不便であるとの声を聞く。停留所増設やルート延伸の対応は可能か。また、今後の運行方針は。

建設交通部長 デマンドバスの運行については、地域の状況、市の財政状況、公共交通事業者への影響など、さまざまなことを整理、検討した上で判断してまいります。

質問 高齢者タクシー利用券の申請・利用状況は。また、配布・利用可能枚数はどこに住んでいても一律のため、自己負担額の地域間格差が生じている。改善の考えは。

建設交通部長 運転免許を持たない高齢者の外出や移動を支援する施策であり、格差が生じないよう平等に市内一律で同一枚数を交付しています。

放課後児童クラブ

質問 希望する家庭のすべての児童が希望する放課後児童クラブに通うことができる体制が整っているのか。

るのか。

福祉部長 児童数などの地域の実情や各クラブの運営規程等の違いにより、十分な体制が整っているとは言い切れない状況です。

質問 働きながらも子育てしやすい環境にするには地域間格差のない放課後児童クラブが重要な位置づけとなる。地域間格差解消のためにどう取り組んでいくのか。

市長 育都として子育て環境の整備に取り組んでいきます。地域による格差のないよう放課後の居場所づくりにについても研究をします。



北橋地区デマンドバス「北橋メグル」



加藤 幸子

育都政策の具体化を

質問 保育所の保育士配置基準の見直しに対する市の対応は。また、市独自で保育士を増員できないか。

福祉部長 令和5年1月に配置基準の見直しを求める国への要望書を群馬県市長会に提出しました。保育士の増員に要する多額の財源確保を考慮した検討が必要です。

質問 未就学児の国保税均等割額を無料にする考えは。

スポーツ健康部長 税負担の公平性から、一定のご負担はご理解いただきたいと考えます。

質問 保育所・こども園の給食費の無料化を望むが、その影響額は。

福祉部長 市の負担総額が約7700万円となる見込みで、約5100万円の負担増が生じます。

古巻公民館について

質問 公民館用地に産業廃棄物約240m³があると認識しているか。

教育部長 群馬県が大同特殊鋼(株) 渋川工場の鉄鋼スラグを廃棄物と認定したことは承知しています。

質問 廃棄物処理法では廃棄物の撤去・片付けは搬入者に責任があ

るとされている。搬入者である(株)佐藤建設工業に撤去費用の請求を。

建設交通部長 品質証明が提出され規格が満たされており、市の検査等に合格していることから請求する根拠が無いと考えます。

質問 公民館建設は多くの住民の願い。その財源である合併特例債は令和7年度末までに完成する事業に使えるのか。適用条件は。

建設交通部長 令和7年度末までの事業完了が条件ですが、やむを得ない理由で完了しない場合は、令和8年度末まで認められます。



一日も早く新しい公民館の完成を

一般質問



田邊 寛治

高木市長の市政改革の決意

質問 議会を批判するような内容が記載された「高木つとむ後援会だより」を市議選直前に発行した意図は。

市長 コロナ等で後援会活動等もなかなかできない中にあり、後援会の判断で発行されたものです。

質問 後援会だよりに記載されている「いま、その先へ。」の説明を。

市長 コロナ後を見据えて新しい渋川市を作っていくかなければならないと考えており、渋川市民が幸せで、そしてさらに発展できるように、思いを込めたものです。

百条委員会

質問 高木市長に対する百条委員会において指摘のあった情報セキュリティの件について、コンプライアンス違反に当たらないのか。

市政運営について

質問 市長が職員との対話でぶつかる「私が法律だ」と言っていると聞いたが、その発言の真意は。



市政改革を進める渋川市

市長 私はそのようなことを申し上げたことはありません。

質問 機構改革により新たに配置される政策統括監の役割は。

総務部長 施策の実施に当たり、必要な人員、組織、財源を含めた全庁的な総合調整を行う職務です。

質問 総合戦略部長と政策統括監は同一人物が担うのか。副市長が置かれたときのすみ分けは。

総務部長 同一の者が担うものと考えます。現在、副市長が不在の状況ですので、在職となれば、組織変更もあり得ると考えます。



角田 喜和

国保あかぎ診療所調査結果と再開予定は

質問 国保あかぎ診療所を利用していた多くの市民は一日も早い再開を願っている。サウンディング型市場調査の結果、どのような案が示されたのか。

スポーツ健康部長 2事業者から、市の直営により、週1日から2日程度、内科や総合診療科もしくは訪問診療を行う提案、および診療部分以外のスペースを子育て支援事業や訪問看護ステーションとして活用する提案がありました。

質問 診療所に関する地元住民説明会は、ただ途中経過を報告するだけではなく、再開に向けて進展が望める説明会とならなければならぬと思うが。

スポーツ健康部長 まずは結果を報告させていただき、地域の方と情報共有を図りたいと考えます。今後、丁寧な説明や報告に努めてまいります。

質問 ユートピア赤城は10年間は温泉施設として存続させる契約で民間譲渡した。しかし、今年1月に急きょ休館になり、一日も早い

再開を願う市民の声がある。再開のめどは。

産業観光部長 改修後再開し、温泉施設として利用できるように確認しています。引き続き早期再開を働きかけ、再開時期が判明次第、市民の皆さまへお知らせします。

質問 ユートピア赤城の1階東側に社会福祉協議会が運営する「だれでも広場」があるが、温泉施設が休館中でも引き続き利用可能か。

産業観光部長 温泉施設休館中でも、だれでも広場は、引き続き利用できることを確認しています。



診療所の早期再開の要望が出された地元説明会



田村なつ江

市民の皆さまとともに 住みやすいまちに！

マイナンバーカード

質問 本市の交付状況は。また、県内他市町村と比べてどうか。

市民環境部長 令和5年2月末現在の交付率は約52・5%です。県内では、35市町村中35位となっています。

質問 カードの受け取り場所は、なぜ市役所本庁舎のみなのか。もう少し市民に寄り添った対応を。

市民環境部長 交付前に設定作業を必要とし、一元的管理をするためです。申請が困難な方には自宅に職員が訪問しサポートします。

高齢者の見守り

質問 「あんしん見守り緊急通報システムサービス」の利用者の推移と課題は。

福祉部長 令和5年1月末現在502人が利用中で、固定電話がないと利用できない課題を新たに携帯型機器の導入により改善します。

ふるさと納税

質問 本市のふるさと納税額の推移は。

総合政策部長 令和元年度は、約

2億1000万円、令和2年度は、約1億9000万円、令和3年度は、約2億3000万円でした。

質問 今年度、ふるさと納税ポータルサイトを2つ増設し、現在3サイトを活用している。この増設により納税受入額は増加しても、それ以上の経費増大により、収支はよくなっていない。努力が足りないのでは。

総合政策部長 寄附金額の増加が課題です。民間委託によりサイトのリニューアルを行うなど、引き続き課題を含めて検証します。



緊急時の通報機器（あんしん見守り緊急通報システムサービス）



後藤 弘一

市民生活の安全

防災への備え

質問 子持地区中井公衆トイレ付近の土砂流出防止の対策状況は。

建設交通部長 上流で計画されている治山工事や市道の排水対策を含め県や関係部署と協議を進めています。完了までの間は応急的な対策を含め迅速な対応に努めます。

質問 防災行政無線放送の課題と工夫している点は。

危機管理監 豪雨時等は放送内容が聞こえづらいという課題があります。また、女性の声の方が聞きやすいという意見があり、平時の放送は女性で対応しています。

質問 災害による農業被害の支援策は。

産業観光部長 市の条例に基づき、農地や用水路などの被害状況や規模に応じ、農業者や農業者団体にに対し支援を行っています。

質問 自主防災組織の活性化のための取り組みは。

危機管理監 各地域の抱える課題について意見を出していただくことで、地域に合ったタイムライン

の作成を進めています。

質問 消防団機能別団員の活動実績と女性消防隊の活動構想は。

危機管理監 機能別団員はこれまで火災4回に5名が出場しました。女性消防隊は女性の視点を生かして火災予防等の広報や災害時の避難所運営に参画します。

北朝鮮ミサイル発射への対応

質問 市の基本姿勢は。

危機管理監 具体的な有事の際の対応をまとめた「波川市国民保護計画」に基づき、必要な対処をすることを基本姿勢とします。



中井公衆トイレ付近の土砂撤去作業

一般質問



埴田 裕之

大切な税金を正しく使うために

移住定住支援事業

質問 助成金交付後に交付要件に反する疑いがある場合には「渋川市補助金等交付規則」により調査をする必要があるのでは。

総合政策部長 不正受給があった場合は、規則等の規定に基づき、適正に対応していきたいと考えております。

渋Pay

質問 昨年の渋Pay開始時のキャンペーンポイント60000万円のうち、約1200万円が市外へ流出した。当初から全市民を対象に個人用渋Payカードを発行すべきだったと考える。キャンペーンポイントを市民限定としなかった理由は。

総合政策部長 市内経済活性化等を目的とする渋Payは、市外からの通勤、通学者や観光客にも市内加盟店で使ってもらうことを目的としているためです。

質問 渋Pay利用者が今年1月以降にチャージした金額は幾らか。

総合政策部長 市民が535万3

000円、市民以外が150万8000円で合計686万1000円となります。

事務分掌条例

質問 一昨年の市長選挙で、伊勢市長戦略部長は高木市長の選挙用ホームページに反映されるフェイブックの更新作業、選挙用の政策作成、選挙事務所訪問等を行ったことだが、これらは秘書としての事務分掌に含まれるのか。

市長戦略部長 今回の一般質問等とは直接関係ない内容であり、答

弁は差し控させていただきます。



経費600万円以上！有効な活用を！



須田 勝

市民のしあわせが第一

温泉の復活

質問 ユートピア赤城が突然休業し、利用者は困惑している。早期再開を望む。再開はいつごろか。

産業観光部長 改修後に再開することを確認しています。引き続き早期再開を働きかけ、再開時期が判明次第お知らせします。

国保あかぎ診療所の復活

質問 昨年9月の地域住民説明会では、令和5年10月に再開予定とのことだが、進ちょく状況は。

スポーツ健康部長 現時点では、令和6年4月頃の再開を見込んでいます。診療部分以外の活用など、できるところから運用を開始することも考えているところです。

スーパリーの復活

質問 昨年11月に赤城町敷島地区の唯一のスーパリーが閉店してしまった。地域活性化のため、同程度の小売店の誘致を望む。

産業観光部長 新規出店希望者に対する支援制度などの情報提供や近隣店舗に対する生鮮食品等の販売協力の依頼を進めてまいります。

市議選の総括

質問 昨年12月議会で投票率向上の一般質問をしたが、前回より下回った。その考えられる原因は。

また、告示日の届け出の際に、混乱や失態等の問題が生じた。選挙管理委員会はどう責任を取るのか。

総務部長 社会参画意識の低下が低投票率の一因と考えますので、若年層を中心に選挙啓発を進めます。また、選挙事務に係る不手際により、候補者の方に、ご迷惑をお掛けしたことをお詫びするとともに、今後の再発防止に努めます。



手続きに混乱が生じた市議選



高野 佳美

子どもから大人まで

安心して暮らせる渋川へ

防災対策

質問 現在、県内35市町村中31市

町村が参加し、4月からはさらに1市が加わる、群馬テレビのデータ放送「市町村情報サービス」。ボタン1つで住まう地域の防災、ニュース、イベントなどさまざまな情報を観覧でき、高齢者の方々にとっては身近なテレビを使用した情報伝達手段である。デジタル化へと向かう過渡期である今、各世代に合った多様な方法で全市民へ迅速かつ確実な情報伝達手段の確保が必要。データ放送への参加を望むが考えは。

市長戦略部長 導入や維持に多額の経費が掛かること、また災害時には国の無料システムでテレビへの連携が可能なことから現段階ではこれを活用しています。今後改めて必要性を検討していきます。

インフルエンザワクチン接種

質問 小児がインフルエンザに罹

患した場合に懸念されるのが、インフルエンザ脳症。ワクチン接種で重症化を防ぎ、脳症へのリスク

を下げることが子どもの命を守ることに繋がる。しかし、自由診療

に加え13歳未満は接種が2回必要。家計への負担も大きく、接種したくてもできないとの声もある。家族を守りたいと願う希望者のためにも小児インフルエンザワクチン接種費用の助成を望む。

スポーツ健康部長

重症化予防の効果が期待できるインフルエンザワクチンの接種の意義は大きいと考えますが、公費助成については、今後、国等の動向を注視しながら慎重に判断したいと考えます。



小児のインフルエンザワクチン接種に助成を



中澤 功史

教育行政方針と

スポーツ推進計画について

通学バスについて

質問 通学バスの運行路線減によ

り1時間の乗車・乗り物酔い・始業に間に合わない児童がいるという声を聞く。解決に向けた対応を求める。

教育部長

安全面に考慮し、冬路線としたことで遅れがあると報告を受け、保護者への説明会を開催し、3月から見直しを行いました。

主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善におけるICTの効果的な活用の推進について

質問 ICTの活用により「主体的・対話的で深い学び」がどのよ

うに実現されたのか、その具体的な取り組みは。

教育長

意見交流の場面で各自の考えを瞬時に示したり、実技の様子を動画で振り返ったり、深い学びへの成果が見られています。

幼稚園への給食の提供について

質問 温かい食事・食育の観点か

ら、幼稚園へ学校給食調理場の給食の提供を希望する保護者の声を聞く。提供に向けた対応を求める。

教育部長

学校給食共同調理場から幼稚園へ給食を提供するとなると、設備や献立等課題が生じ、早期の対応は難しいと考えます。

中学校部活動の地域移行について

質問 部活動の地域移行への市の対応を心配する保護者の声を聞く。子どもたちにやりたい部活を選んでもらえる環境にするための市の協議状況は。

教育長

学校教育課に部活動地域移行推進室を設置し、関係者を集めて協議を深め、今後の渋川市のあり方を検討していきます。



温かい給食を提供する共同調理場

令和5年3月定例会の審議結果

条例の制定・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決

- 渋川市犯罪被害者等支援条例

条例の改正・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決

- 渋川市事務分掌条例の一部を改正する条例
- 渋川市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市立幼稚園保育料等徴収条例等の一部を改正する条例
- 渋川市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例
- 渋川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 渋川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 渋川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 渋川市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 渋川市自然環境、景観等と太陽光発電設備設置事業との調和に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例
- 渋川市消費生活センター条例の一部を改正する条例
- 渋川市建築基準法関係手数料条例の一部を改正する条例
- 渋川市都市の低炭素化の促進に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例
- 渋川市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例
- 渋川市営住宅等条例の一部を改正する条例
- 渋川市公園条例の一部を改正する条例
- 渋川市議会委員会条例の一部を改正する条例

市長専決処分の報告と承認・・・・・・・・承認

- 令和4年度渋川市一般会計補正予算(第13号・第14号)

令和4年度補正予算・・・・・・・・原案可決

- 渋川市一般会計補正予算(第16号)
- 渋川市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
- 渋川市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- 渋川市介護保険特別会計補正予算(第3号)

令和4年度補正予算・・・・・・・・否決

- 渋川市一般会計補正予算(第15号)

令和5年度予算・・・・・・・・修正可決

- 渋川市一般会計予算

令和5年度予算・・・・・・・・原案可決

- 渋川市国民健康保険特別会計予算
- 渋川市後期高齢者医療特別会計予算
- 渋川市介護保険特別会計予算
- 渋川市農産物直売事業特別会計予算
- 渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計予算
- 渋川市小野上温泉事業特別会計予算
- 渋川市交流促進センター事業特別会計予算
- 渋川市水道事業会計予算
- 渋川市下水道事業等会計予算

令和5年度補正予算・・・・・・・・原案可決

- 渋川市一般会計補正予算(第1号)

人事・・・・・・・・選挙

- 議長の選挙
- 副議長の選挙
- 渋川地区広域市町村圏振興整備組合議会議員の選挙
- 群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙
- 烏帽子山植林組合議会議員の選挙

人事・・・・・・・・同意

- 渋川市監査委員の選任の同意について
- 渋川市農業委員会委員の任命の同意について
- 人権擁護委員候補者の推薦について
- 渋川市教育委員会委員の任命の同意について

その他・・・・・・・・原案可決

- 市道の廃止について
- 市道の認定について
- 市道金井大野線(第4工区)鉄鋼スラグ対策工事請負契約の変更について
- 群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について
- 群馬県市町村公平委員会共同設置規約の変更に関する協議について

令和5年6月市議会定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
6/4	5	6	7	8	9	10
				本会議 (開会・議案上程)	本会議 (議案上程)	
11	12	13	14	15	16	17
	一般質問	一般質問	一般質問	常任委員会 (総務市民) (経済建設)	常任委員会 (教育福祉)	
18	19	20	21	22	23	24
	常任委員会 (予算)	休会	本会議 (表決・閉会)			

- 本会議は午前10時から開会します。
- 日程は変更されることがあります。ホームページ等でご確認ください。



写真前列右から
中澤 功史 委員
田中 猛夫 委員
角田 喜和 委員
山内 崇仁 委員
写真後列右から
田村 なつ江 委員
後藤 弘一 副委員長
反町 英孝 委員長
板倉 正和 委員
写真前列右から

議会報編集委員会委員紹介

市民の皆さんに市議会の活動を身近に感じてもらえるよう、分かりやすい紙面を目指し精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。

渋川市議会はインターネット中継しています。市議会ホームページからご覧いただけます。

ホームページアドレス
<https://www.city.shibukawa.lg.jp/gikai/index.html>

パソコンのほか、「スマホ・タブレット」でも見られます。

下の二次元コードを読み取るか、インターネットの検索で「渋川市議会」を検索し、「議会放映システム」をタッチしてください。



編集後記

任期満了に伴う市議会議員選挙が行われ、新たな18名の議員によって議会がスタートしました。

今回は新型コロナウイルス感染症対応が見直され、規制緩和等の新たな日常生活が始まります。

また、ロシアのウクライナ侵攻による国際的な原材料価格の上昇や、円安の影響などによるエネルギー価格や物価の高騰は市民生活はもちろん、市の行財政にも大きな影響をもたらしています。厳しい財政状況ではありますが、市民サービスの維持向上と人口が減少していく中での行政及び議会の改革が求められています。

市民の代表として議会において議論を交わし未来に向けて前進する組織となることを望みます。
(編集委員長 反町英孝)